

(居間・事務所・店舗用)

三菱給気専用ダクト用換気扇
(24時間換気機能/ミックスフロー機能付タイプ)

形名	仕様		
	シャッター	使用可能地域	フィルター
VD-13ZQMX ₂ (-BE)	なし	温暖、準寒冷地	高性能除じんフィルター
VD-13ZQMX ₂ (-BE) -D	電気式シャッター	寒冷地(全国)	
VD-13ZPQD ₂			

据付説明書

販売店・工事店様用

4. 据付方法 つづき

天吊金具を使用する場合

下図の位置にあらかじめ市販の吊りボルト (M8) を埋め込む。

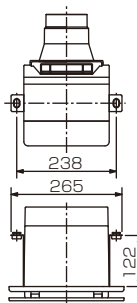
お願い

本体付近に必ず点検口を設けてください。本体着脱の際、天井をはがさないと据付けられない場合があります。

天吊金具 P-02TK
(別売システム部材)
据付位置 (2点吊り)

単位(mm)

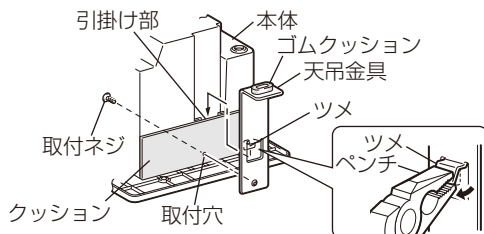
※図は
VD-13ZQMX₂(-BE)



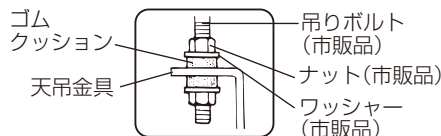
野縁に強度がない場合は天吊金具を使用して据付ける方法も兼用してください。

天吊金具 (別売システム部材:P-02TK) のツメを本体に引っ掛けて、内側から取付ネジで固定する。

- 取付穴部に取付ネジが通るように本体に貼付いているクッションを本体外側から穴形状に切欠いてください。
- 天吊金具が本体に引掛けにくい場合は、ツメ部をペンチなどで変形させ引掛けてください。



3 本体が水平になるように天吊金具を吊りボルトに据付け、ナットがゆるまないようワッシャー・ナットにて確実に固定する。



天井材の下に本体フランジを据付ける場合

お願い

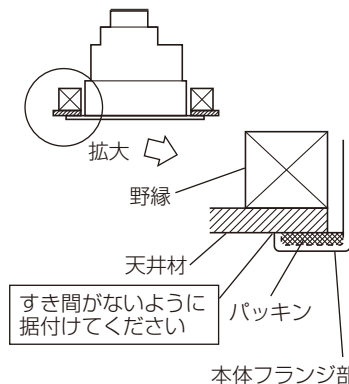
本体の据付けは天井材と本体フランジ部との間にすき間がないように据付けてください。
(天井材と本体フランジ部が密着しないと天井面とグリルの間にすき間が生じる場合があります)

パッキン材を使用する場合

- 天井材と本体フランジ部の間にパッキン材を使用する場合は薄いもの・軟らかいものを使用し、据付状態ですき間がないようにしてください。

補強板を使用する場合

- 天井面と本体フランジ部との間に補強板を入れる場合には、厚さが1mm以下のものをご使用ください。



5. 試運転

- コントロールスイッチがある場合は、切/入、強/弱切替えが正しくできるか確認してください。
- 異常な音や振動がないか確認してください。

6. 修理を依頼する前に

■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
電源スイッチを入れても羽根が回転しない 強/弱どちらか動かない	分電盤のブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
	正しく結線されていない	結線を確認する (スイッチ部/電源線接続部) ※換気扇に AC100V が供給されていることを確認する ※「共通」への結線が正しく接続されていることを確認する ※別冊の 5 電気工事 電圧チェック表を確認する
運転中に異常な音や振動がする	本体・フィルター・グリルが確実に据付けられていない	正しく据付け直す
	羽根・フィルター・グリルに異物が付着している	異物を取り除く
	本体の固定 (天吊金具・ネジ止め) が弱い	本体の固定を確認する
	換気風路の抵抗が大きい (ダクト配管)	ダクトのつぶれ、急な曲がりを修正する
	換気風路の抵抗が大きい (屋外フード)	屋外フードのほこりを清掃する (特にリフォーム時)
換気風路の抵抗が大きい (フィルター)	フィルターを清掃する	